

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																			
					1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17 			
公正な事業慣行	18	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	[予定]費用対効果を考慮し、取得の有無を検討していく。			3.9			6	7						12	13.3	14	15				
	19	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	長野県SDGs推進企業登録制度に参加し取り組んでいく。 [予定]今後ホームページ上で開示してゆくことを検討している。													12.6							
	20	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	社内の照明のLED化を進めており、省エネに取り組んでいる。 [予定]太陽光発電システムの導入を検討していく。								7.2						13						
	21	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	資材に関しては、可能な限り環境に配慮したものを選定して使用している。 農家から米を気候変動に関わらず全量買取をしている。コピー用紙の再生紙の購入を行なっている。													12.2	13	14	15				
製品・サービス	22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職、贈収賄防止を社内で周知徹底している。																	16	16.5		
	23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	経営者自らが積極的に理解し、その方針に基づき社員全員に周知している。																	16			
	24	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	意匠、商標権の知的財産権を積極的に取得をしている。 業務の中で知的財産の保護の大切さについて従業員に周知している。									8.2 8.3	9										
	25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報保護の大切さを従業員に周知している。 個人情報は所定の場所に保管している。 マイナンバーの適切な管理をしている。																	16			
	26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	紛争鉱物は取り扱っていない。今後も取り扱わない方針。																	16			
	27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	常に取引先との情報共有を行い人権侵害の防止、環境への配慮ハラスメント等の意識を保持している。					5		8		10		12	13	14	15	16	17				
28	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	製品の安全管理には常時対応している。 顧客クレーム、破損、異物混入等には原因分析と対策をしている。 食品衛生法の改正に対応しHACCPに基づく管理手法を行なっている。			3.9											12.4							
	29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	顧客からの意見、苦情等を全社員で共有し、その都度改善、対処法を社内で構築している。 品質向上のために設備投資をしている。 酒税法に基づいた適正な表示を行なっている。									9											
	30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	ポジティブリストに基づき原材料を調達している。 環境に配慮した製品の開発、設計、グリーン調達に取り組んでいく。					6								12	13	14	15				
	31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	長野県SDGs推進企業制度に参加しSDGsに取り組んでいく。 [予定]ゴミの削減の為商品の過剰包装を減らしていく。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
32 地域貢献・ 社会貢献		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	環境に配慮した資材、包材等の使用を推進している。 地元採用による地域雇用創出に貢献している。				4					9		11	12		14	15		17	
		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	5S活動の一環として、地域環境整備作業(地域清掃)を実施している。また、従業員も地域の清掃活動等に積極的に取り組んでいる。				4							11			14	15		17	
		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	地元産の米を使った製品を製造している。 地域の人材を雇用している。									8	9		11	12	13				
35 組織体制		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営者が主体となり、経営理念の社内意識共有を推進している。									8	9								17
		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	朝礼、ミーティングにおいて法令順守の重要性を全社員に向けて発信している。																		16
		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	経営者が主体となり、企業の活動が社会、環境に及ぼす影響を理解できるよう体制を整えている。																		16
		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	適宜ステークホルダーとの対話を持ち、活動が及ぼす影響を把握し、対策ができるよう努めている。																		16 17
		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	過去の事故事例等を参考にし、事故を未然に防ぐ体制を構築している。																		16
		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	長野県SDGs推進登録制度を活用しSDGs達成に向けた重点的取組を行なっていく。																		16
		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	事業継続計画の実案はしていないが事故や災害時の緊急連絡網を整備し、社員全員周知の上、対応が出来るよう取り組みをしている。									9		11		13	13.1				16
		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	後継者の予定者がいる。									8	9								

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
 - 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
 - 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- （※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）